

学習目標		
(1) 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。 (2) 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。 (3) 身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活することができるようにする。 (4) 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにする。		
月	単元・題材名	学習内容
4	○春だ 今日から 2年生 ・春を さがそう ・1年生を むかえよう ・春のくらし ・早稲田の春をみつけよう	○春の身近な自然を観察したり、新しい1年生と交流したりする活動を通して、四季の変化や春の訪れに気付くとともに、進級によって自分たちの役割が増えたことが分かり、意欲的に2年生の生活を送ろうとする。
5	○どきどき わくわく まちたんけん ・まちの ことを 話そう ・まちたんけんの 計画を立てよう	●身近な野菜の栽培に関心を持ち、世話の仕方を自分で調べたり、人に聞いたりしながら、大切に世話をする中で、それらに生命があることや成長していることなどに気付くとともに、愛着をもって、継続的に育てる。 ○自分たちで計画を立てて、身近な地域に出かけ、さまざまな場所を調べたり、地域の場所や人との関わりを広げたりするとともに、地域に親しみを持ち、人々と適切に接したり、安全に気を付けて生活したりする。
6	・まちたんけんに行こう ・見つけた ことを 教え合おう	◎生きもの なかよし 大作せん ◎生きものを さがしに行こう ◎生きものを とりに行こう
7	・早稲田の夏を見つけよう	●野さいの せわを つづけよう ◎生きものを そだてよう
9	○うごくうごく わたしのおもちゃ ・うごく おもちゃをつくろう ・もっと くふうしよう ・あそび方を くふうしよう	◎生きもの の ことを つたえよう ●野さいを しゅうかくしよう
10	○みんなで つかう まちの しせつ ・公民かんに 行こう ・公民かんの ことを 聞いて みよう	●サツマイモを しゅうかくしよう ●野さいの ことを まとめよう
11	・早稲田の秋を見つけよう ○もっと なかよし まちたんけん ・まちたんけんの 計画を立てよう ・もう いちど たんけんに行こう	○身近にあるものを使って、動くおもちゃを試行錯誤してつくり、友達と競争したり、工夫を教え合ったりしながら、よりよく動くように改良することを通して、動くおもちゃの面白さや不思議さを実感するとともに、遊び方を工夫して、みんなで遊びを楽しむ。
12	・まちの 人と なかよくなるろう ・なかよく なった 人の ことを しょうかいしよう	○身近な公共施設を利用し、公共施設やそこにある公共物は、みんなで使うものであることや、それらを支えている人々がいることが分かり、それらを大切に使ったり、安全に気を付けて正しく利用したりする。
1	○つたわる 広がる わたしの生活 ・つたえたいな まちの すてきな できごと	○質問をしたり、いっしょに何かをしたりするなどして、地域の人々と関わる活動を通して、地域には生活したり、働いたりしている人がいることや、それらの人々と自分達の生活との関わりに気付き、地域の人々に親しみや愛着をもつとともに、人々と適切に接したり、安全に生活したりする。 ○地域の人々と関わったことを振り返り、自分の心に残った地域の出来事を身近な人々に伝えたいという思いを持ち、表現する方法を考え、新聞やポスター、パンフレットなどの作品にまとめ、それを身近

<p>2</p> <p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・つたえる じゅんぴをしよう ・もっと くわしく しらべよう ・まちの すてきを つたえよう ・早稲田の冬を見つけよう <p>○あしたへ ジャンプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きくなった自分のことを ふりかえろう ・大きくなった自分のことを しらべよう ・大きくなった自分のことを まとめよう ・ありがとう はっぴょう会を ひらこう ・すてきな 3年生になろう ・早稲田の春を見つけよう 		<p>な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることの楽しさが分かり、進んで交流する。</p> <p>○自分の生活や成長を振り返ったり、身近な人々にインタビューしたりして、それらを作品にまとめたり、伝え合ったりする中で、自分ができるようになったことや大きくなったこと、役割が増えたことなど分かるがわかるとともに、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活する。</p>
-------------------	---	--	--

<p>評価の観点</p>						
<p>【生活への関心・意欲・態度】 身近な人、社会、自然及び自分自身に関心を持ち、進んでそれらとのかかわり、楽しく意欲的に学習したり、生活したりしようとする。</p>						
<p>【活動や体験についての思考・表現】 調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校、家庭、地域における自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それをすなおに表現している。</p>						
<p>【身近な環境や自分についての気づき】 具体的な活動や体験によって、学校、家庭、地域、公共物、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子、それらと自分とのかかわり及び自分自身のよさに気付いている。</p>						
<p>(評価の方法)</p>	<p>活動の様子</p>	<p>発言内容</p>	<p>カード</p>	<p>手紙</p>	<p>ワークシート</p>	<p>制作物</p>